



研修と実践で
活気あるクラブに

2017-18 年度
クラブ会長 牛島 聡



ロータリー:変化をもたらす

2017-18 年度

RI 会長 イアン H.S. ライズリー

クラブバナーは神田神社に所蔵されている貴重な文化財「神田明神祭礼絵巻」に描かれている、神田祭りのシンボル「神輿」



本日の卓話

薔薇の話

園芸コラムニスト 浦辺 琴子氏

司会進行
開会点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト・ビジター紹介

大原会員同行・JTB(株)

青少年交換学生

張 碧華 会員

牛島 聡 会長

八木 壮一 会員

小田 孝志 会員

秋間 悠希 様

マルティン・ミチコくん

ニコニコボックス

高山 肇 会員

八木 壮一 会員

張 碧華 会員

今日はあったかくてありがたいですね。日々感謝。

来年度の私どものカレンダーを配らせて頂きました。熱田神社の未発表の重要文化財の日本書紀です。お使い頂ければ幸いです。

合計 10,000 円 累計 279,500 円

誕生日祝い

11 月 29 日 青木 隆幸 幹事



会長報告

牛島 聡 会長

・ロータリー財団より戸部会員に 2000

ドル達成の記念品の贈呈です。

・27 日(月)中央分区分会幹事会に於いて、松坂ガバナーエレクトより次年度

中央分

区のグループ分けについて説明がありました。2018-19 年度より中央分区分を 3 グループに分割します。千代田グループ(東京・神田・麹町・紀尾井町・お茶の水)、新宿グループ(西北・新宿・四谷・新都心・ワセダ)、城北グループ(城北・セントラル・練馬西・練馬中央・御苑)です。分割した理由は、ガバナー補佐が全クラブを受け持つことには無理があり、ロータリー章典ではガバナー補佐が受け持つクラブは 5 ないし 6 クラブが望ましいとされています。要はガバナー補佐の業務の軽減が主です。大きく変わることは IM で、今までは中央分区分で IM を行ってきましたが、IM というのはロータリーの概念からは消えており、してもしなくても良いこととなっているので、ガバナー補佐が IM の主導権があるという原点に戻ります。北分区分等は来年度は変わらず分区分での IM の開催ですが、中央分区分は今のところグループ毎の開催で決定しています。



地区青少年交換委員会

松浦 吉晃 委員

マルティンがこれを書きました。あまりにも端正なので皆様に紹介しました。



幹事報告

青木 隆幸 幹事

・緊急理事会議事録を配布いたしました。

・次週はクリスマス会です。昼のクラブ例会はございません。13 日に 12 月度定例理事会を開催致しますので関係者の方はご出席下さい。

・月 1 回断食基金へのご協力ありがとうございました。

<地区関係行事>11 月 30 日(木)在京・国際奉仕委員長会議に永井会員が出席します。

出席報告

齊藤 雅夫 会員

会員数	36 名	ゲスト	2 名
出席数	21 名	ビジター	0 名
欠席数	15 名	11/13 修正	60.00%

11/22 新入会員勉強会の報告

笠原 健太郎 会員

新入会員がまずはロータリーに興味をもつことが重要だというお話でした。

<資料より>

- ① 基本知識：ロータリアンの三大義務(会費納入・出席・ロータリーの友の購読)、北朝鮮以外全世界 540 地区に 123 万人。日本は 34 地区。
- ② ロータリー財団：健康状態の改善・教育支援、貧困の救済を通じ世界理解・親善・平和の達成
- ③ 職業奉仕：職業を通じて 4 つのテストに従って他人の立場を考え、その人の為になるよう尽くすこと。日本では古くから、近江商人、二宮尊徳、石田梅岩の考え方があり、「職業奉仕の哲学」と共通するところ。常に心に刻みロータリアンとして行動してほしい。
- ④ ロータリアンの行動規範：ロータリーやロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- ⑤ ロータリーの友：クラブは積極的に活用してほしい。

ロータリーの友 11 月号の紹介

木宮 雅徳 会員

28 ページに日本のロータリー 100 周年の実行委員会アンケート調査結果報告があります。注目したのは会員の減少が課題にあるということ、クラブ運営ではネット対応が不十分というのが個人的には気になりました。9 ページにはインターアクターと連携するという特集の中に、山形 RC と日本学園高校 IRC の記事に、「ロータリアンと IAC が一緒に踊る動画を作成し、YouTube に配信し、新しいクラブのイメージに着手した。人口減少の中で将来の会員増強を鑑みるとロータリー活動の理解者、将来の仲間を、若い世代に求めていく必要がある。」とあります。SNA(ソーシャルネットワークサービス)の Facebook や YouTube、Instagram などがアジアを含めて流行っていますが、積極的に取り入れましょう。

トロント国際大会のご案内

JTB(株) 秋間 悠希 様

大原様のご紹介で例会にお邪魔させて頂きました。来年の 6 月の国際大会にご参加の方は是非お申込み下さい。

12 月 15 日に第一次の締切りになります。

クラブ年次総会 次年度理事役員候補者発表

<理事>

会長
副会長（会長エレクト）
職業奉仕
社会奉仕
国際奉仕
青少年奉仕

奥山 聡
永井 一史
岩佐 彰彦
牛島 聡
木宮 雅徳
大原 正道

<役員>

会長
副会長（会長エレクト）
幹事
副幹事
出席・SAA
会員増強・退会防止
親睦活動
プログラム
ロータリー情報
会計

奥山 聡
永井 一史
山下 憲男
西村美智子
松浦 吉晃
土居 岩生
俣野 幸昭
八木 壮一
高山 肇
戸部 八郎

牛島会長

総会定足数の過半数のご賛同を得ましたので、次年度理事役員は原案通り決定いたしました。

奥山会長エレクト挨拶



会長はクラブの看板だそうですが、私で良いのでしょうか。頑張りますが皆さん助けて下さい。私は皆さんが大好きです。このクラブには偉ぶる方がいらっしゃらず素敵なクラブだと思います。今回の役員人事はすごい陣容です。次年度理事6人中3人は1年未満の新人で、牛島さんに至っては会長の翌年なのに委員長をお願いしています。私は委員長3年継続が活動の継続性という意味で良いと思いますが、ただ、親睦やプログラムの委員長は大変なので毎年変わった方が良くと思います。私の年度では副委員長を翌年の委員長という位置づけにしたいと思っています。また、今年のクリスマスに福島の子供達を招いて行うような特別な行事をやるとは思っていません。ただ、内部的には委員会の整理を考えています。私は職業奉仕がロータリーの根幹だと思っていますので、職業奉仕の研修、研鑽を深める機会を増やして行きたいと思っています。

クラブフォーラム スポンサークラブ就任依頼の件

牛島会長



地区吉田ガバナーと上山地区拡大増強委員長より当クラブに対しまして、東京丸の内RC（仮称）のスポンサークラブの正式なお願いがありました。今までは地区主導で動き、丸の内のメンバーと話し合いをされてるようです。クラブ設立にあたってはスポンサークラブを持つのが基本ですが、正直なところ厳しい状況だったようです。当初は打診でありましたが、正式な書面をお書き頂けるの

であればクラブに持ち帰って協議を致しますとお答えしたところ、異例中の異例ではありますが、吉田ガバナーからお願いの文書が届きました。

段取りは、まず、前回の緊急理事会で理事役員に説明しました。そして、本日皆様に周知しましたが今日は結論を出しません。12月の理事会で理事会としての方針を出しますがこれも決定ではありません。12月20日に会員の皆様にスポンサークラブを受けるか受けないか決議をとります。最終的にはロータリーの精神に則り多数決で決めることとなります。

誤った憶測があるようですが、第1回目の会長幹事会で新宿5クラブの会長から御苑に対する中傷があからさまでした。確かにいろいろあったのですが、今はクラブが変わろうとしていることが肌で感じられます。御苑アレルギーがあるのでしょうか、地区主導で作ったということがあるのでしょうか、今回も丸の内RCには否定的な意見が各所で出ていることは確かです。但し、当クラブがスポンサークラブを受けなくともクラブはできてしまいます。現状でも20名人が集まっていて、尚且つ10回ほど集まり勉強会を行い実績を踏んでいます。よく言われるのはロータリアンが1人もいないのが問題だという話もあります。実は私と青木幹事は、一度も会ったことがない人たちを否定するわけにはいかないので、会合に行き参りました。非常に真面目で素性が明らかでありました。なぜクラブを作りたいかということ、自分たちは他で活動していましたが、ロータリークラブという活動を知り、2020年に向けてグローバルな活動をしたいというのが大きな理由でした。バイリンガルな方が多く、海外のロータリアンが東京オリンピックで来日した時に自分たちが一助になれば、という話でした。但し、水曜日例会と例会の回数が月2回というのが引っ掛かりましたので、うちの子クラブになるのであれば、水曜日を外してほしい、そして、当クラブは週1回の例会を推進しているので同様にしてほしいと言いました。それに対する回答は、例会日は水曜日を外すが曜日は検討中。週1回例会については、いろいろなところから可能性を探りましたが、最終的には月2回が限界。2回ではあるけれども、週1回にできるよう会員数を増やす努力したい。但し月2回例会に関しては極力100%出席を目指したいということでご納得頂けないでしょうかという話でした。この点も考慮して頂ければと思います。

今回の中央分区のグループ分けも含め、ロータリーは形が変わりつつあります。地区主導で作ったクラブは2つ目ですが、私個人の意見としてはそこには拘らない方が良いのではないかと思います。会長幹事会では御苑さんはまだ肩身の狭い思いをしています。今回のグループ分けでは本来ならば新宿グループに入るはずの御苑がなぜ城北グループに入っているかということ、新宿5クラブが拒絶したからです。そのため親クラブのグループの城北グループに入っています。私個人としては同じ千代田区にできるRCで仲間です。仲間を受け入れるのであれば気持ちよく受け入れたい。紀尾井町が断ろうが、皆様が受け入れてもいいよと言って頂けるのであれば、私は是非受け入れたいと思います。うちも新人会員が増えてきているので是非一緒にロータリーの勉強をしながら、親と子が一緒に成長していくことがあっても良いと思います。前回理事会で私の意見は一切申し上げませんでした。会長の立場としての意見を明確にしたいと思っています。ただ、会長に従うのがロータリークラブではございません。全員の決議で決定しますので次回の総会で意見を承りながら最終決議に持っていきたいと思っています。

俣野会員

地区主導という話がありましたが、丸の内がどのように地区の上層部に接触したのか、また、紀尾井町 RC が断った経緯を教えてください。

牛島会長

どのように地区にアプローチをかけたかは聞いておりません。既に人が集まりロータリーに入りたいと意思があり地区に声をかけたということだとは思いますが。紀尾井町がお断りになった理由を言える範囲でお答え頂きたいと紀尾井町の渡辺会長に質問しました。本心は分かりません。ただ、表向きは、近年 20 名増えたので、まず自クラブの新人会員をいかに退会させないかを含めて教育を徹底したいので、他のクラブの面倒をみている余裕がないというのが一番大きな理由ということでした。ただ、渡辺会長は地区からお声がかかった時には受けてもいいかなと思ひ、パスト会長に相談したところ全員から NO が出たということで、早々に地区にお断りをされたようです。

そういう面と言ううちのクラブはどうなんでしょうか。出席率は沖縄を含めビリから何番目かです。出席率が 70% きているクラブで会員数が 30 数名というのは沖縄以外ありません。要するに出席率が悪いクラブは会員数が多いクラブです。会員数が 40 名きって出席率が 70% をきるクラブは沖縄を除いてうちのクラブだけです。そういう面という自クラブをどのように運営していくのが問題です。今回も重要なクラブフォーラムですと事務局からメールしたにも関わらずこの状態ですし、クラブフォーラムに関して何のご質問もありませんでした。

今回は皆様に周知させて頂きました。年内に決着させたいと思います。ガバナーからの依頼ではなくお願い文書が来ている限りは受けるにしても断るにしても早くお答えするのが礼儀だと思います。

八木会員

お茶の水が出来た頃のもとを思い出しますが、ご承知のように神田クラブがお茶の水を作ってくれました。最初にキーメンバーとして私と他 3 名で神田クラブの提案でクラブ概要を決めました。その後も神田さんが精力的にリードして下さいました。普通、子クラブには親クラブから何人が慣例的に入りますが、あえて神田さんは入らず自分たちで運営していけるようにし、今につながっています。親クラブになった場合にお茶の水がどのようなサポートが必要なのでしょうか。覚悟をしておかなければならないと思います。

牛島会長

RI の規定によるとスポンサークラブの役目は子クラブの指導となっていますが、細かい規定はありません。ただ今回は人数が集まっているので生みの苦しみはないです。先輩ロータリアンとしては子クラブとして認めるのであれば、金銭面ではなく精神的、人的なサポートが必要だと思いますので、もしできるのであれば来年度は社会奉仕委員長をやりながら丸の内 RC のサポートをしてもいいと思っております。

松島会員

今言われたように地区が動いてクラブができ、それから親クラブを探すと、これからもそのような繰り返しをしていくんでしょうか。

牛島会長

それはわかりませんがそういう意見は当然あるでしょう。

松島会員

それは絶対おかしいでしょう。私はチャーターメンバーではありませんが、認証式に出席しました。認証式は神田

RC もお茶の水 RC もご夫妻で出席し、800 名ぐらいの立派な認証式になりました。それで初めて神田の方々も仲良くなりました。東京クラブがあり、神田クラブができた。神田がありうちができた。こういう段階を踏んで、信頼度が基本になればいけないと思います。ロータリーバッジは何？と言ったらお互いの信頼が基本にあると私は思います。例えば名簿には紹介者が書いてあります。この繋がりでも RC は出来上がっていると思います。突然地区が作ったものを後はお願ひしますねというのであれば、まずは東京に頼む、次に神田に頼んで、神田が「うちは面倒みきれないからお茶の水をお願いしますね。」と言われれば筋が通ります。しかし、紀尾井町が蹴ったからうちにとというのは大変失礼な話です。そういうことではちょっとという気がします。

牛島会長

私も今回の中央分区の分割もそうですけれど、地区主導だと思います。お上から降りてくるものは受けざる負えないのかなと思います。丸の内には、あなたたちは自主運営ですからね。私たちが親クラブになってもとやかく言える訳でもなく、あくまでも子クラブが決めることとお話をしました。これもオフィシャルな話ではないので、今の松島さんの質問にお答えできませんが、あるパストガバナーから今回言われたのが、「時代の流れだよ」ということです。時代の流れでこういうクラブの作り方があるということなんです。であればスポンサークラブがなくてもいいのではないかという話にも繋がりますが、千代田で子クラブを持っていないのが、紀尾井町とうちです。黙っていても千代田グループに入って 6 クラブになります。恐らくうちのクラブは今の環境では子クラブはできませんよね。他のクラブはできるのでしょうか。景気の良い時には人数が増えて、一業種一社という規制の中で子クラブが必然的にできた時代と、今クラブが消滅している中で子クラブができる環境にあるのかということなんです。国際ロータリーからすれば、会員数が減り勢力が落ちるのであれば、やりたいところがあるのであれば、やらせたいと思うのが普通の流れだと思います。今回に関しては、うちのクラブが地区の問題も全部引き受けることは必要ございませんが、私としては受けたいと思っていることをお伝えします。

閉会点鐘

牛島 聡会長

今後の予定

12/20	「父から教わったことー継ぐということ」 株平凡社代表取締役社長 下中 美都氏
12/27	年末休会
1/ 3	年始休会
1/10	「新春落語」 落語家 柳亭 楽輔師匠
1/17	「干支学からみる戌年の傾向」 著述業 (高島易著者) 井上 象英氏

第1112回 12月6日(水)

ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町
36F オアシスガーデン

★第一部 例会

司会進行 SAA委員会 張 碧華会員
開会点鐘 牛島 聡会長
会長報告 牛島 聡会長

友情ネットプロジェクトサポートメンバーにお申込み頂きありがとうございました。お蔭様で23日は14名になりましたが、24日はあと2名以上お願いしたいと思います。宜しくお願いいたします。プロジェクトに参加されますとメーキャップになります。

12/24(日)9:00～

バレーボールの応援(多摩市立総合体育館)

幹事報告 青木 隆幸幹事

・次週は12月度定例理事会です。関係者の方はご出席下さい。
・12月のロータリーレートは1ドル112円です。
<地区関係行事>12/11、ガバナ補佐エレクト研修会に土居会員が出席します。

閉会点鐘 牛島 聡会長

★第二部 クリスマス家族親睦会

司会進行 親睦活動委員会 佐々木 啓策委員長

ゲスト紹介 親睦活動委員会 佐々木 啓策委員長

牛島会長ご同行者 時田貴幸様、時田佳子様、染谷真弓様
杵淵裕子様、李 炫濤様

青木幹事ご同行者 高木美加様

マルティンのホストファミリー

藤田兵次様、藤田妙子様
坂田恵理子様、坂田拓人くん

藤本会員奥様 藤本 和子様

松島会員奥様 松島知江子様

大原会員奥様 大原さとみ様

佐々木会員奥様 佐々木かやの様

高山会員ご同行者 岡田邦男様、岡田恵美様

八木会員奥様 八木みどり様

山田会員奥様 山田ひろみ様

米山奨学生 ゴ ティ タオさん

青少年交換学生 マルティン・ミチコくん

会長挨拶 牛島 聡会長

乾杯 小田 孝志前年度会長

～ウーマンオーケストラ・クリスマスコンサート～

ロータリーソング「手に手つないで」 俣野 幸昭会員

閉会



創立/1993年10月13日(平成5年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
グランドメゾン九段906号
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp
<http://tokyo-orc.jp/>

例会日 毎週水曜日 12:30～13:30
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長 牛島 聡 幹事 青木 隆幸
会報 山下 秀一(委員長) 山田 丈夫(副委員長)
土居岩生 木宮雅徳 小林大介 永井一史(委員)